

第2次和光市環境基本計画改訂版 平成27年度の重点取組について

平成27年度の環境施策の実施に当たっては、市の厳しい財政状況や行政の効率化等、様々な課題を抱える中、環境づくり市民会議からの評価と提言を踏まえ、第2次和光市環境基本計画改訂版の着実な進行を目指して取り組んできました。

望ましい姿1 豊かな水と緑を守り育み伝えるまち

●重点方針：自然環境の保全

該当番号 4、6、7

この分野における平成27年度の取組については、緑地保全を図る観点から、都市緑地法に基づく「特別緑地保全地区制度」を活用し、白子坂下湧水斜面林の私有地を、都市計画の手続きを経て「白子宿特別緑地保全地区」として指定した。また、湧水地や斜面林の維持管理においても、市と環境団体との協働による保全を行った。

今後については、土地所有者の理解と協力を得ながら、有効な緑地保全策について検討していくとともに、湧水地や斜面林等の保全についても、引き続き協働による維持管理を推進していく。

望ましい姿2 安全で住み良い環境を未来につなぐまち

●重点方針：地球温暖化対策の推進

該当番号 26、27、29

この分野における平成27年度の取組については、地球温暖化対策として、再生可能エネルギーの普及・促進を図るため、太陽光発電システム設置費補助制度を継続して実施するとともに、平成25年度から実施している省エネルギー機器等設置費補助制度においても、新たにHEMS（家庭用エネルギー管理機器）も対象機器に加え、家庭用エネルギー需給の見える化、最適化に向け後押しを行った。

今後については、昨今の地球温暖化の状況や国・県等の動向を踏まえながら、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の中間見直しを実施し、見直し後の計画に基づき、市としての取組を推進していく。

望ましい姿3 環境を育てる心がつながるまち

●重点方針：パートナーシップの仕組みづくり

該当番号 58、60、62

この分野における平成27年度の実施については、「ジャブジャブ大会」や「カタクリやニリンソウを訪ねるエコツアー」など、環境団体との協働による環境学習・環境教育を実施した。また、省エネコンテストの開催に併せて、市内の小学4年生を対象に地球温暖化に関する啓発講座を開催するとともに、緑化まつりにおいても民間事業者と連携して子ども向け講座を開催するなど、多くの市民が環境に興味を持つための取組を行った。さらに、市職員の環境美化意識の高揚を図るため、平日の就業時間後にボランティアによる清掃活動を実施した。

今後については、引き続き環境団体、市内の事業者及び研究機関などと協働・連携して啓発事業等などの取組を実施するとともに、市職員による清掃活動についても、より多くの職員が参加できるよう開催時間や場所などを検討していく。